

## アユの産卵状況について

環境・農水常任委員会資料  
平成26年(2014年)11月12日  
農政水産部水産課

### 1. 天然産卵の状況

(単位:億粒)

河川名	第1次調査 9/1-3	第2次調査 9/16-18	第3次調査 9/29-10/2	第4次調査 10/10,15-17	第5次調査 10/27-29	計
安曇川北流	渇水	渇水	渇水	増水	渇水	0.0
安曇川南流	0.0	14.4	4.6	増水	0.0	19.0
石田川	0.3	2.3	0.8	0.8	0.0	4.2
知内川	0.2	2.5	0.5	0.0	0.0	3.2
塩津大川	0.0	3.5	0.5	0.3	0.0	4.4
姉川	0.1	12.4	1.0	22.4	0.2	36.1
天野川	0.0	0.8	0.1	0.0	0.0	0.9
芹川	0.0	0.3	0.0	0.4	0.1	0.8
犬上川	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.3
愛知川	0.0	0.0	0.4	増水	0.0	0.4
野洲川	0.0	0.3	1.1	0.0	0.0	1.4
和邇川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	0.6	36.6	9.2	24.0	0.2	70.7

数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

### ■ 年別比較

(単位:億粒)

年度	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	計
H16	0.0	17.6	18.3	6.6	0.0	42.6
H17	0.1	116.0	34.1	1.7	1.4	153.3
H18	0.0	61.1	19.1	5.5	2.2	87.8
H19	0.0	3.5	131.0	31.5	11.4	177.3
H20	0.0	82.7	57.9	13.1	0.9	154.6
H21	0.4	37.7	9.1	60.0	0.2	107.4
H22	0.0	9.8	105.6	132.4	4.6	252.4
H23	0.0	13.4	81.0	13.2	0.8	108.4
H24	0.0	0.8	1.2	4.8	0.2	7.0
H25	10.3	32.2	2.5	0.0	0.0	45.1
平年値*	0.1	32.3	40.9	17.1	1.3	109.6
H26	0.6	36.6	9.2	24.0	0.2	70.7

\* 平年値:過去10年間のうち、最大値と最小値を除く平均値。

平年値の 65%      対前年比 157%

### 2. 人工河川の運用結果

	親魚の放流	仔魚の流下	
安曇川人工河川	養成親魚 8トン (計画 8トン) <small>※ 琵琶湖で採捕されたアユを 養殖池で成育・成熟させた親魚</small> 8月25日～9月8日	16.3億尾 9月7日～10月15日	合計流下数  <b>18.3億尾</b>
姉川人工河川	天然親魚 2トン (計画 4トン) <small>※ 産卵のために姉川に遡上し た産卵直前の親魚</small> 9月10日～9月19日	2.1億尾 9月18日～10月7日	

### 3. 琵琶湖への流下仔魚数

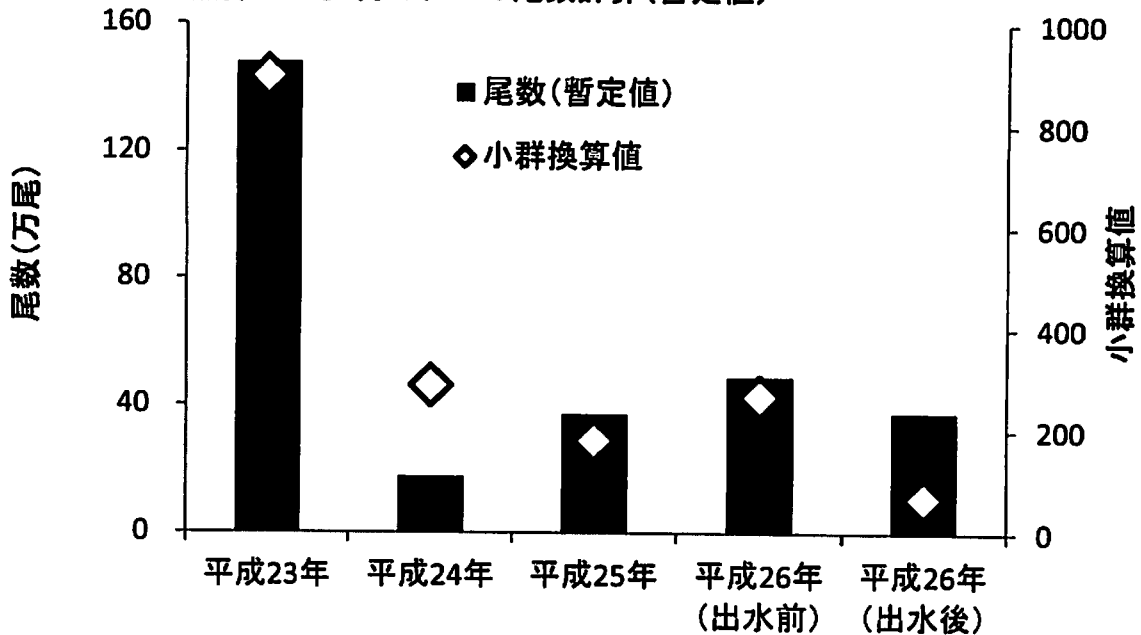
天然産卵による流下数 142億尾

人工河川からの流下数 18億尾

合計 160億尾  
(平年の65%)

	平成24年	平成25年	平成26年
流下仔魚数 (平年比)	48億尾 (19%)	129億尾 (52%)	160億尾 (65%)

#### <参考> 科学計量魚探による8月のアユの尾数計算(暫定値)



注) 科学計量魚探による尾数計算は現在開発途中の技術である為、今回の算出結果は暫定値であり、より高精度で尾数を推定する手法の開発に向けた研究が求められる。

■平成26年8月6～8日調査(出水前)の魚群数、尾数は平成25年に比べて多い

■8月19～20日調査(出水後)の魚群、尾数とも出水前に比べて減っているが尾数の減少幅は小さい。

	魚群数	推定尾数	産卵量(億粒)
平成23年	896	1,477,730	108.4
平成24年	288	175,664	7.0
平成25年	180	371,092	45.1
平成26年(出水前)	266	487,270	70.7
(出水後)	68	376,578	
平年値	563	—	109.6